

第 11 回医療的ケア研修セミナー

日本小児神経学会は、社会活動委員会の担当で「医療的ケア講師研修セミナー」を2004年から毎年開催し、その内容をもとに「医療的ケア研修テキスト」を発行してきました。本会は、2009年度より「医療的ケア研修セミナー」と改称され、より多くの方を対象としたセミナーとなっております。2014年度は、下記の要領で富山市において開催いたします。

日 時 2014年11月15日(土曜日)9:30～17:30 (受付開始8:30)

会 場 ボルフアートとやま

〒930-0857 富山市奥田新町8-1

Tel. 076-431-1113 ; URL: <http://www.wohlfahrt-toyama.co.jp/index.html>

JR富山駅北口より徒歩5分、国道8号線中島インターより車で10分(有料駐車場あり)

駐車場は大変混みあいますので、公共の交通機関のご利用をお勧めします。

また、当日、会場内での飲食はできませんので、ご了承ください。

対 象 重症神経疾患児・重症心身障害児(者)等の、医療・療育・教育・通園通所・訪問看護などに携わる、医師・看護師・保健師・理学・作業療法士・言語聴覚士・教員・保育士など

目 的 家庭・学校・通園通所施設などにおいて、在宅地域生活支援のために「医療的ケア」が拡がりを持ちながら適切に行われるよう、専門職が知っておくべき方法・技術、リスクおよび制度論などの諸問題について研修し、支援者が知識を共有できることを目的とする。

定 員 180名(申し込み先着順)

参 加 費 医師の方7,000円、その他職種の方3,000円、医療系学生2,000円(当日お支払い)

主 催 日本小児神経学会

共 催 日本重症心身障害学会、一般社団法人日本小児看護学会

後 援 富山県、富山県教育委員会、富山県厚生部障害福祉課、富山市、公益社団法人富山県医師会、公益社団法人富山市医師会、一般社団法人高岡市医師会、富山県小児科医会、富山県小児保健学会、富山地区小児科臨床懇話会、高岡市小児科医会、一般社団法人富山県理学療法士会、一般社団法人富山県作業療法士会、富山県言語聴覚士会、公益社団法人富山県看護協会、公益社団法人金沢市医師会、一般社団法人福井市医師会

申込受付 2014年7月15日(火)～10月25日(土)

申込方法 受付終了

問合せ先 日本小児神経学会事務局(東京都新宿区余丁町9-4、メディアトピア抜弁天5F)

Fax: 03-3351-4067

第11回研修セミナー会長 八木信一(富山大学医学部臨床教授)

同 事務局 宮 一志(富山大学小児科医局)

専門医研修単位 小児神経専門医研修単位5単位、小児科専門医研修単位4単位が認められます。

プログラム

- 8:30～ 受付開始
- 9:30～10:50 総論（制度論）呼吸障害への対応のポイント（気道狭窄、吸引、誤嚥と姿勢など）
北住映二（心身障害児総合医療療育センター）
- 11:00～12:00 胃瘻の実際・管理
河野美幸（金沢医科大学小児外科）
- 13:00～14:00 気管切開術と誤嚥防止手術
堀口利之（北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科言語聴覚療法学）
- 14:00～15:00 乳幼児在宅人工呼吸療法の導入経験
丸山幸一（愛知県心身障害者コロニー中央病院小児神経科）
- 15:00～16:15 東海地区・北陸での小児医療的ケア在宅医療の実際
- 1) 東海地区での現状と課題
三浦清邦（名古屋大学障害児(者)医療学）
 - 2) 北陸より
富山県 八木信一（日本小児神経学会富山県社会活動委員）
石川県 横井 透（横井小児科）
福井県 津田英夫（福井県立病院小児科）
 - 3) 訪問看護ステーション「ままアシスト」の開設
ー現状と課題ー
高尾久子（ままアシスト代表）
- 16:20～17:20 総合討論
- 17:20～17:30 今後の方向性への視点